



新春のごあいさつ



蒲郡市長
鈴木 寿明

新年明けましておめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、健やかな新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。また、日ごろから市政に対するご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

本市は、昭和29年4月1日の市制施行以来、昨年4月1日で市制施行70周年を迎えました。「愛し 愛され 蒲郡」というテーマで、4月の記念式典をはじめ、東京ディズニーリゾート®スペシャルパレード、名鉄復刻塗装列車、愛知県民茶会、特別巡回ラジオ体操、海上自衛隊舞鶴音楽隊コンサート、本市出身の芥川賞作家・平野啓一郎さんと直木賞作家・宮城谷昌光さんの講演会、市民会館南の堤防アートなど、様々な記念事業を実施してまいりました。今後も、市民の皆様が蒲郡を愛すると同時に、蒲郡市民に限らず広く愛されるまちを目指してまいります。

今年度中に開通予定の国道23号蒲郡バイパスは、現在、西部区間（幸田芦谷IC～蒲郡IC）は暫定2車線で供用し、東部区間（蒲郡IC～豊川為当IC）は国におきまして鋭意工事を進めていただいております。国道23号名豊道路の中で、唯一の未開通区間である蒲郡バイパスの東部区間が開通することで、国道23号名豊道路の全線開通となり、沿線地域の活性化や産業振興への寄与が大いに期待されるところでございます。

また、「シティセールス」「サーキュラーエコノミー」「ゼロカーボン」の推進を引き続き図るとともに、新たな施策として、本市の計画や施策に「健康」「幸福」の視点を盛り込むことで、市民が幸福感を感じながら健康で住み続けられるまち「イネープリングシティ」の形成に取り組んでおります。今後も引き続き、市民のウェルビーイングの実現のため、市民憲章にある「ひとづくり」「いえづくり」「まちづくり」を原点に、官民一体となったワンチームで市政運営に取り組んでまいります。

最後になりますが、今年1年が皆様にとりまして、輝かしい年となりますことを祈念いたしまして、年頭の挨拶とさせていただきます。

